# 難船ス物語　第一篇　猿ケ島（1931）

**メディア** 映画　アニメ
**ジャンル**
**製作国**　日本
**色彩**　B&W
**初公開日** 1931/02/10

**【解説】**
『くもとちゅうりっぷ』『力と女の世の中』ほかの諸作で日本アニメ史に名を残すアニメーション作家・政岡憲三。その記念すべきアニメ第一作。
　暴風雨で難破した船から、赤ん坊だけが猿ばかり住む島に漂着。彼は猿の仲間として成長するが、やがて人間としての叡智に目覚める。彼はふとしたことで猿の長老と対立。逃げるように猿ケ島を出て、新天地を目指す。
　絵画・音楽・演劇と多芸を誇った若き日の政岡が、同棲していた女優の医者代のため、ヒットを見越して製作した作品。本編18分の本作は無声映画だが、実はトーキー化されることも勘案して製作されている。遠景と近景の視覚上の速度を変えるなど、従来のアニメ映画では意識されなかった技法を取り入れた映像は新鮮な魅力を発揮。大きな反響を呼んだ。

**【クレジット】**
**監督**　政岡憲三
**原作**　清水秀雄
**脚本**　清水秀雄

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.